

# 2023年10月22日 主日礼拝 <召天者記念礼拝>

司 会 ①大枝兄 ②蔵本兄 ③佐々木兄(中村り姉)  
祈 禱  
奏 楽

賛 美 聖歌472番「人生の海のあらしに」  
(花咲く野原のように)(主イエスをほめよ)  
主の祈り

聖 書 ①② コリント人への第一の手紙15章53～58節 (P276)  
③ ピリピ人への手紙3章13節～4章1節 (P311)

音 楽 Cloud By Day (V)

メッセージ ①② 「全力を注いで」 久保田豊副牧師  
③ 「私は神様に負けました」 大川従道主任牧師

賛 美 「み国に住まいを」(聖歌638番) 献金  
頌 栄 「シャローム・シャローム(平安あれの意)」 アーメン  
祝 禱

「しかし、わたしたちの国籍は天にある。  
そこから、救主、主イエス・キリストのこられるのを、  
わたしたちは待ち望んでいる。」(ピリピ三の二十)

## 【大和ニュース】

☆本日は「召天者記念礼拝」です。再会の夢をもって賛美します。

- ・ アブラハム会(12:30)、JPLUS 礼拝(14:30 青年、学生、中高生よ、集まれ！)
- \* 第4礼拝(18:00)。説教は森屋副牧師「イエス様の信仰の土台」。泉チャペルにて。
- \* 今週も祈禱会を大切に！今週はSP講義。水曜夜と木曜朝。佐佐木ジョシユア師。
- ・ 土曜日は花盛り🌸 \* CBS プラス(10:00・森)、掃除(12:00)、聖歌隊(13:30)
- ・ 宮田四郎兄のご奉仕は神戸と西東京市。お祈り下さい。 ・ヌイヌイ(木)
- \* 今年中に新約聖書を読み終えましょう。聖書と祈りの生活に時間をとりましょう！
- \* 主日礼拝人数 ①77人(234) ②185人(183) ③211人(219) ④33人=1142人  
定例祈禱会 水曜68人(152) 木曜121人(73)=414人 ※()内は YouTube のライブ人数

## 石の枕

先週は三浦綾子さんの召天記念日であった。この時代に、三浦ご夫妻と親しくお交わりさせていただいたことは、私たち夫婦にとって、神様からの贈り物であり、宝でもある。1973年、私の31才のときのこと。札幌大伝道会で急病で説教ができなくなった榎本保郎先生の代役をさせていただいた。集会後、楽屋で、三浦綾子さんから「あなたは将来、大型伝道者になるわよ！」と励まされたことを忘れない。座間教会に就任して3年目のことであった。

次の文は、信徒の友からの引用。『キリスト教談話室』「祈りの人・三浦綾子」。三浦綾子は天に召されてますます多くの人々に多大な影響を与えています。主イエスが言われた「一粒の麦」として、「死ねば、多くの実を結ぶ」そのままの生涯になりました。(ヨハネ12の24)

三浦綾子の生涯を貫くものは何だったのでしょうか。闘病を支えた忍耐、鋭く現実を見抜く清心、三浦光世氏との信仰による希望と愛、失われることのなかった感謝など、たくさんのことを列挙することができるでしょう。

私はそれらすべてを覆って余りある「祈り」であったと思うのです。

多くの人々の祈りに支えられた彼女はまた多くの人たちのために祈りつづけました。祈りなしにはなにもなさず、祈り祈られることなしに一日を歩むことはなかったでしょう。(中略)

大切に守り、捧げられた礼拝にしても、祝祷を受けるために礼拝に与ると言い切っていたし「祝祷を聞くと、イエスさまに頭をなでられるようでうれしくて仕方がない」と述懐していたと光世氏は証言しておられました。

祈りの人、三浦綾子は召されましたが、その祈りはなお地上で働きつづけているのだと思わされます。バウンズ宣教師は、「祈りは死なない。祈った人が世を去った後にも、その祈りは後に残って活動しつづける。祈りによって私たちは後世まで子孫に尽くすことができる。祈りは人が後の代に残すことのできる最大の遺産である」

\* 教会は祈りの家。あなたの熱い祈りが必要です。お願い！ 祈って下さい。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: I テモテ2章～II テモテ2章 Bコース: エレミヤ7章～エレミヤ24章